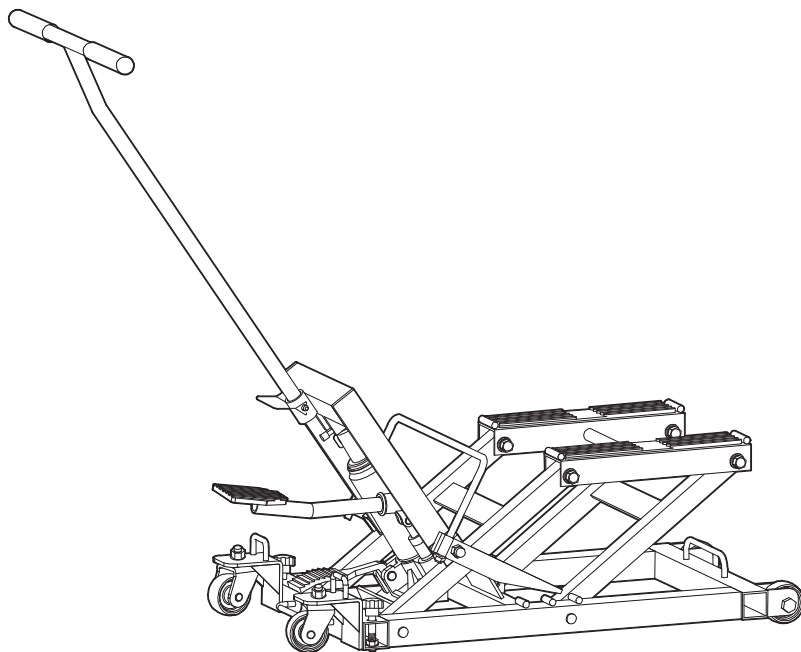


AP060163

650kg 油圧モーターサイクルジャッキ 取扱説明書



アストロプロダクツ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。
また、この取扱説明書は、いつでも見ることができるよう保管してください。
実際の商品と、取扱説明書内の図では、色や形状が異なる場合がありますので、ご了承ください。

目次

1.	はじめに.....	3
2.	取扱説明書について.....	3
3.	製品安全上のご注意.....	4
	▲危険.....	4
	▲警告.....	6
4.	製品使用上のご注意.....	7
	▲危険.....	7
	▲警告.....	8
	▲注意.....	10
5.	製品仕様.....	12
6.	製品特徴.....	12
7.	各部名称.....	13
8.	各部説明.....	14
9.	組み立て手順.....	17
10.	使用前準備.....	23
11.	使用方法.....	24
12.	メンテナンス.....	26
13.	トラブルシューティング.....	28
14.	保管.....	29
15.	廃棄について.....	29
16.	個人情報の取り扱い.....	29
17.	製品保証規定.....	30
18.	修理規定.....	30
19.	お問い合わせ先.....	31
	■カスタマーサービス.....	31
	■販売元.....	31


表示について

ジャッキ	ジャッキアップ	ジャッキダウン
本製品「650kg 油圧モーター サイクルジャッキ」を示すときに使用します。	本製品を用いて、車両を上昇させる操作を示すときに使用します。	本製品を用いて、車両を下降させる操作を示すときに使用します。




1.はじめに

- 使用前に、取扱説明書をよく読み、安全に正しく使用してください。
- 安全上の注意や商品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、購入された商品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
- 本製品は、オートバイやATVの一時的なメンテナンスのために使用するジャッキです。本来の用途以外で使用しないでください。

2.取扱説明書について

- 当社の許可なく、取扱説明書の内容全部または一部を複製および改修し、無断で転載することは、禁止されています。
- 取扱説明書および本体に貼り付けられた重要ラベルの、安全に関わる項目には「」マークを使用しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防ぐためのものなので、必ず守ってください。
- 取扱説明書をなくしたり、重要ラベルを汚したりせずに、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
- 危険、警告および注意事項の意に反して、安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全に関する表示について

表示	意味
 危険	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険な状態を切迫して生じさせることが想定される」内容のご注意。
 警告	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される」内容のご注意。
 注意	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される」内容のご注意。

注意マーク



注意すること

禁止マーク



してはいけないこと

指示マーク



必ず行うこと

3.製品安全上のご注意

⚠ 危険



注意

- 作業に集中すると、周囲への安全確認が疎かになり、事故を招く恐れがあります。
 - ・ 作業手順や周囲の状況などを、よく確認してください。
- 正しい位置で保持し、無理な姿勢では、使用しないでください。
 - ・ ケガや事故の原因となります。
- 本製品は、自動車整備士資格を有する方および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、作業経験豊富な方を対象に作られています。
 - ・ 使用方法が不明で、作業経験のない方が使用すると、ケガや事故の原因となります。
- 本製品は、オートバイやATVの一時的なメンテナンスのために使用するジャッキです。本来の用途以外で使用しないでください。
 - ・ 本来の用途以外で使用すると、ケガや事故の原因となります。



禁止

- 製品に貼られたラベルを、汚したり、剥がしたりしないでください。
 - ・ 誤った使い方をすると恐れがあり、ケガや事故の原因となります。
- 過労と思われるときや飲酒しているとき、薬物を服用しているときに、使用しないでください。
 - ・ 判断力が鈍り、事故の原因となります。
- 子供や妊娠中の方は、絶対に本製品を使用しないでください。
 - ・ ケガや事故の原因となります。
- 周辺温度が40℃以上になる高温な場所や、直射日光下では、使用しないでください。
 - ・ 高温による脱水症状や、熱中症になる恐れがあります。休憩をこまめに行い、十分な水分補給をしてください。
- 次の作業環境下では、使用しないでください。
 - ・ 火気のそばや、急激に温度上昇する場所
 - ・ 揮発性の高い溶剤などがある場所
 - ・ 通気が悪く、換気のできない場所
 - ・ 暴風雨、降雪、強風、雷などの悪天候時
 - ・ 水がかかる恐れがある場所、多湿、水中や海中
 - ・ 足元が滑りやすく、不安定な場所
 - ・ 急傾斜など、転倒の恐れがある場所

3.製品安全上のご注意

▲危険



禁止

- 使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。
 - ・ 特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。
- 以下の服装は、周囲に引っ掛かるまたは巻き込まれるなど、ケガや事故の原因となりますので、そのままの状態や着用することはおやめください。
 - ・ 長髪を束ねずに、そのままの状態にしている。
 - ・ 首にマフラーやタオルを巻いている、ネックレスなどの装飾具やネクタイを着用している。
 - ・ サイズが極端に大きい服装、だぶだぶな衣類を着用している。



分解禁止

- 修理技術者以外の人は、本取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造はしないでください。
 - ・ 異常作動や過熱、発火、感電など、事故の原因となります。



指示

- 必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから、使用してください。
 - ・ 使用方法が少しでも不明な場合は、使用せずにお買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
 - ・ 誤った使用方法によって生じた、商品破損、人体への損傷、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。
- 安全に正しく使用するため、警告事項を理解し、厳守してください。
 - ・ 警告事項を無視して使用すると、死亡や重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。
- 本製品を他人に貸すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。
 - ・ 誤った使い方をする恐れがあり、ケガや事故の原因となります。
- 安全に正しく使用するため、使用環境に合わせて、以下の保護具を着用してください。
 - ・ 安全手袋、耳栓やイヤーマフ、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業ツナギや長袖、長ズボン
- 本製品は、大切に取り扱いってください。
 - ・ 落下などによって、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。
- 使用前や定期的に、各部に異常、不具合、損傷、破損がないか点検してください。
 - ・ 異常や不具合、損傷、破損がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

3.製品安全上のご注意

⚠警告



注意

- 製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合があります。
 - ・購入製品と改良品は、性能などが異なる場合がありますので、予めご了承ください。
- 高温、多湿、結露する場所、塵やホコリがあり清掃されていない場所に保管すると、本体故障の原因となります。
 - ・常温で清潔な場所に保管してください。



禁止

- 損傷がある場合は、保管しないでください。
 - ・損傷がある製品を誤って使用してしまう恐れがあり、ケガや事故の原因となります。



指示

- 使用しないときは、施錠のできる屋内に保管してください。
 - ・思わぬ事故の原因となります。特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。

4.製品使用上のご注意

⚠ 危険



注意

- 以下の車両は使用できません。また、以下の車両以外でも、車両の状態によっては使用できないことがあります。
 - ・車両と地面の距離が115mm以下の車両
 - ・フレーム幅が、プラットフォームより大きい車両
 - ・エンジンやパーツがフレームから飛び出していたり、サイドスタンドが干渉したりし、プラットフォームにフレームが均一に接触しない車両
 - ・前後左右のバランスが悪い車両
 - ・燃料、エンジンオイル、バッテリー液などの液体が漏れている車両
- セーフティーオーバーロードバルブは、ジャッキの耐荷重を超えないようにするバルブです。
 - ・操作不能、作動不良、ジャッキの損傷、破損、車両の落下、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
- 本製品は、オートバイやATVの一時的なメンテナンスのために使用するジャッキです。本来の用途以外で使用すると、予期せぬ事態を招く恐れがあり、ジャッキの損傷、破損、車両の落下、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
 - ・一時的な作業のために使用してください。
 - ・車両の保管など、長時間車両をジャッキアップした状態にしないでください。
 - ・車両をジャッキアップした状態で移動しないでください。
 - ・車両をジャッキアップした状態でその場から離れたり、放置したりしないでください。
 - ・作業を中断するときや作業終了後はすみやかにジャッキダウンしてください。



禁止

- アスファルトや柔らかく軟弱な地面、凹凸のある地面、傾斜のある地面などで使用しないでください。
 - ・ジャッキが倒れるまたはジャッキが沈み込む恐れがあり、車両が落下し、傷害や重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
- ジャッキダウンするとき、絶対に手や足、頭、身体を、車両の下やアームの下に入れてください。
 - ・押し潰され、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。



指示

- 本製品の能力(650kg)以下で使用してください。
 - ・能力を超えて使用すると、ジャッキの損傷や破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠ 危険



指示

- ジャッキポイントおよび作業手順は、車両によって異なります。車両の取扱説明書または整備書でジャッキポイントおよび作業手順を確認し指示に従ってください。
 - ・ 理解せずに使用すると、車両の落下、損傷、破損、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
- 使用前には、ジャッキに損傷、破損がなく、作動が良好な状態であることを確認してください。
 - ・ 不具合がある状態で使用すると、ジャッキが正常に作動しないことがあり、ケガや事故の原因となります。
- ジャッキアップ、ジャッキダウン時は不意の転倒を避けるため、必ず2名以上で作業を行ってください。
 - ・ 押し潰され、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
- ジャッキアップ後は、必ずタイダウンベルトなどで落下防止対策を行ってください。
 - ・ 車両の落下、損傷、破損、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
- ジャッキダウンする前に、必ず周囲や車両の下に、人、動物、ものがないか、よく確認してください。
 - ・ 押し潰され、傷害、重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。

⚠ 警告



注意

- 前後左右どちらかに偏ってのせると、バランスが崩れ車両が転倒します。
 - ・ プラットフォームに重心が来るようにのせてください。



禁止

- プラットフォームの上に、高さを増すための部材を入れないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷や破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。
- ジャッキは1台で使用し、2台同時など、複数では使用しないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷や破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠警告



禁止

- ジャッキアップ状態で、エンジンを始動しないでください。
 - ・ 振動によってバランスを崩し車両が転倒、落下、急発進など、予期せぬ事態を招く恐れがあり、ケガや事故の原因となります。
- ジャッキアップ状態で、車体を揺すったり、衝撃を与えたりしないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷や破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。
- ジャッキアップ状態の車両へ乗車しないでください。
 - ・ バランスを崩し、ジャッキの損傷や破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。
- ジャッキダウン中に、車体やハンドル以外の部位に触れないでください。
 - ・ 車体の落下やジャッキの可動部、回転部に手や指が挟まれ、ケガや事故の原因となります。



指示

- ジャッキアップする車両は、積載なしにしてください。
 - ・ 積載状態でのジャッキアップは、バランスを崩し、ジャッキの損傷や破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。
- フロントタイヤを直進方向に向け、車両を垂直にし、ジャッキを真っ直ぐに車両の下に入れてからジャッキアップしてください。
 - ・ ジャッキポイントからプラットフォームが外れ、車両が落下し、ケガや事故の原因となります。
- 地震が発生した場合は、ただちに車両から離れ、安全な状態が確保されるまでは、車両に近づかないでください。
 - ・ 地震の揺れや振動は、予期せぬ事態を招く恐れがあり、車両転倒、落下、本体故障、物品の損傷、破損、重大な事故の原因となります。
- 誤ってジャッキオイルが目や口に入った場合は、次の処置を実施してください。
 - ・ 流水で15分以上洗浄し、すみやかに医師の診断を受けてください。そのまま放置すると、失明する恐れがあります。
- 部品の交換は純正部品のみ使用し、純正以外の部品は使用しないでください。
 - ・ 作動不良、ジャッキの損傷、破損など、ケガや事故の原因となります。
- 点検、保管するときは、必ず無負荷状態で行ってください。
 - ・ ジャッキアップした状態での点検、保管することは、予期せぬ事態を招き、ジャッキの損傷や破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠注意



注意

- 組み立てには、14mmコンビネーションレンチ1本が必要です
- 使用環境温度は、0℃～40℃です。
 - ・ 0℃以下になると、ジャッキの作動不良や凍結の恐れがあります。
- ジャッキオイルの補充、交換時に、異物が混入しないよう注意してください。
 - ・ 異物の混入は、ジャッキの作動不良の原因となります。



禁止

- ハンドルをパイプなどで延長して使用しないでください。
 - ・ 必要以上の力が掛り、車両やジャッキが故障、損傷する恐れがあります。
- ブレーキオイルをジャッキオイルとして、絶対に使用しないでください。
 - ・ ジャッキの作動不良の原因となります。
- 水を掛けて洗わないでください。
 - ・ サビが発生し、ジャッキの故障や損傷の原因となります。
- 車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所や付近に、保管しないでください。
 - ・ 振動によるジャッキの故障や損傷の原因となります。



指示

- 組み立て前に、部品の不足、サビ、損傷、破損などがないか、よく確認してください。
- 組み立ては、必ず取扱説明書を参照し、2人以上で行ってください。
 - ・ 組み立て手順を間違ると正常に作動しません。
- すべての部品が、正しく取り付けられているか確認してください。
 - ・ 組み立て途中で本締めすると、組み立てできなくなる場合があります。
- 車両下部に、泥などの汚れや水などが付着していると、プラットフォームから滑る恐れがありますので、汚れを落としてから使用してください。

4.製品使用上のご注意

⚠注意



指示

- ジャッキアップする前には、必ずプラットフォームをジャッキポイントに当て、安定し確実に合うことを確認してください。
 - ・ 車両が落下する恐れがあるので、少しでもジャッキポイントに合わず、不安定な場合は使用を中止してください。
- ジャッキダウンは、ストッパーを解除し、リリースペダルを慎重に踏み込んでください。
 - ・ 急な操作や慎重さに欠ける操作は、車両が落下する恐れがあり、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。
- エア抜きは、必ず無負荷状態で行ってください。
 - ・ ジャッキアップ状態では、正しいエア抜きができません。
- ジャッキオイルは必ず、無負荷状態で給油してください。
 - ・ ジャッキアップ状態での給油は、適正量オイルが給油できず、作動不良や操作ミス、ケガや事故の原因となります。
- ジャッキオイルの給油、交換後は必ずエア抜きを行ってください。
 - ・ 正常に作動しない場合があります。
- 定期的に、可動部、回転部に潤滑剤を注油またはグリスを塗布してください。
 - ・ 潤滑剤およびグリス切れは、作動不良やジャッキが故障、損傷する恐れがあります。

5.製品仕様

商品型番	AP060163
商品コード	2006000001632
本体サイズ	W800×D370×H335mm (ハンドル、ペダル含まず)
重量	28kg
能力	650kg
最低位	120mm
最高位	365mm
ロック時高さ	215/295/350mm
プラットフォームサイズ	W310×D60mm
プラットフォームゴムサイズ	W270×D55mm
プラットフォームピッチ	250mm
ハンドル長	約680mm (装着時)
使用オイル	ISO VG22

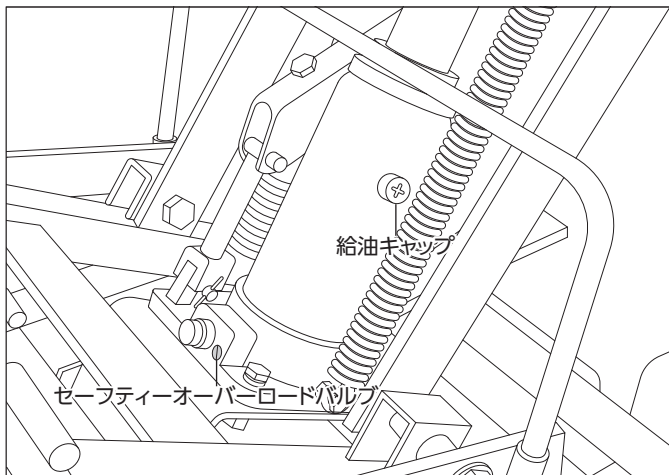
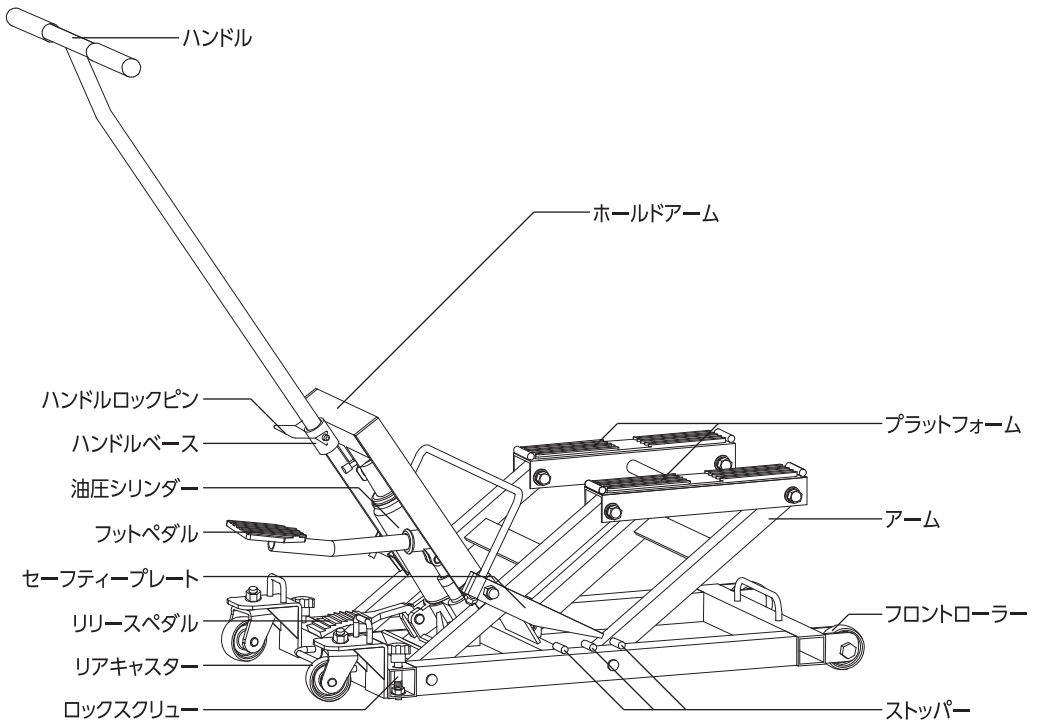
- 商品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 6ヶ月保証対象製品 ([製品保証] 項目参照)

6.製品特徴

- ・ アメリカンタイプのオートバイやATV、バギーなどのメンテナンスに使用する油圧式のジャッキです。
- ・ 足踏み式の油圧シリンダーで、重量級のバイクでも楽々リフトアップすることができます。
- ・ 直接フレームを持ち上げるので、ホイール脱着やサスペンション関係の作業に便利です。
- ・ 最大350mmの高さで作業ができるので、クリーパーなど、椅子に座っての作業も快適です。

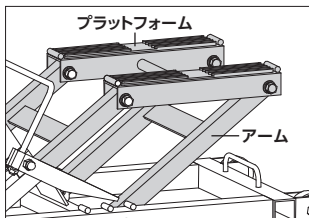
7.各部名称

各部名称



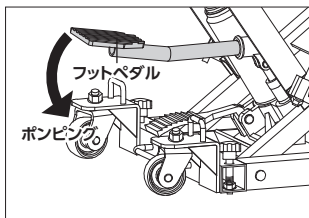
8.各部説明

プラットフォーム、アーム



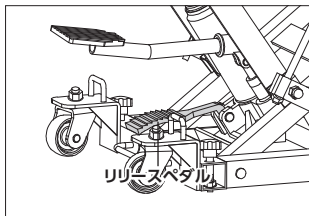
- ・プラットフォームは、ジャッキポイントに当てる部位です。
- ・プラットフォームを昇下降させるためのアームです。
- ・フットペダルを上下にポンピングすることで上昇します。

フットペダル



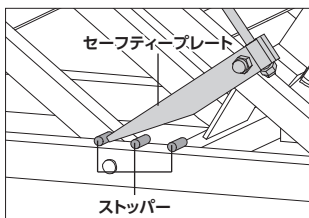
- ・フットペダルを上下にポンピングすることでプラットフォームが上昇します。

リリースペダル



- ・ジャッキダウンするときに踏み込むペダルです。
※ストッパーを解除し、リリースペダルを慎重に踏み込みます。
※両手で車両をしっかり押さえた状態でジャッキダウンを行ってください。

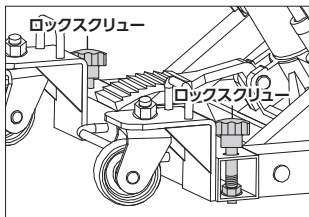
セーフティープレート、ストッパー



- ・セーフティープレートがストッパーに当たりロックされます。
※必ずロックして作業してください。

8.各部説明

ロックスクリュー



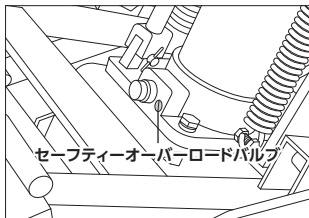
- ・ ジャッキが動くことを防止します。
ジャッキアップ後、ジャッキにガタが無く、動かない程度までロックスクリューを締めこんでください。

給油キャップ



- ・ ジャッキオイルを給油するための給油口です。
- ・ 給油キャップを外すことで、オイルを給油することができます。
- ・ 給油キャップはプラスドライバーを使用し取り外します。
時計回り(締める) : 取り付け
反時計回り(緩める) : 取り外し
※油圧シリンダーが垂直の状態でご給油キャップを外すと、
オイルが漏れる恐れがあります。

セーフティーオーバーロードバルブ



- ・ セーフティーオーバーロードバルブは、ジャッキの耐荷重を超えないようにするバルブです。
- ・ 操作不能、作動不良、ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、
重大な事故の原因となるので、絶対に操作しないでください。

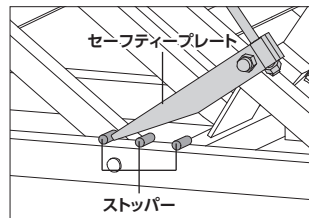
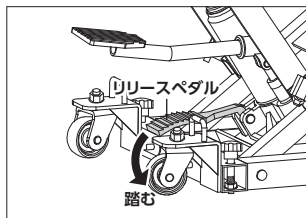
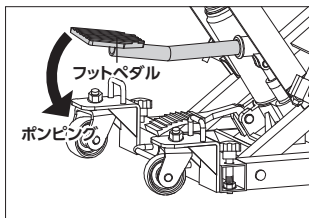
8.各部説明

セーフティープレート

ジャッキアップ時／ロック

ジャッキアップするとセーフティープレートの重さで自動的にロックがかかります。

ジャッキアップ後は、リリースペダルを踏み、セーフティープレートの先端がストッパーに当たり、確実にロックされているか確認してください。

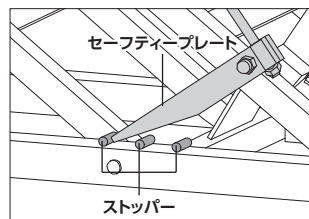
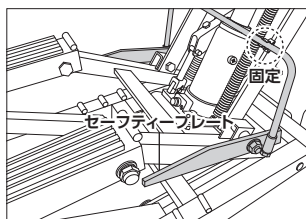
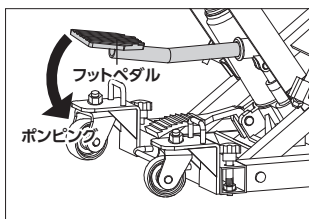


ジャッキダウン時／ロック解除

ジャッキダウン前にロックを解除してください。

フットペダルを数回ポンピングし、セーフティーロックの先端がストッパーから離れたら、ロックバーをクリップで固定します。

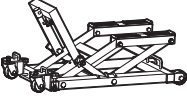
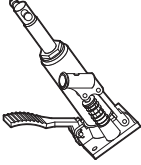
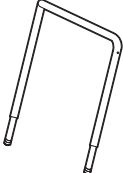


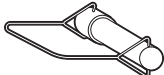






ロックバーを固定したら、ジャッキダウンしてください。



9.組み立て手順

組み立ての留意事項

- 周囲の安全を確保し、次の注意点を守り組み立てを行ってください。
 - ・作業場所は、整理整頓し、作業上障害となる物を置かないでください。
 - ・安全手袋を着用してください。
 - ・本書内の手順、図を参照し、組み立てを行ってください。
 - ・組み立てには、14mmコンビネーションレンチ1本が必要です。
 - ・仮締めの状態は、不安定で部品が外れる恐れがあります。本締めるまでは慎重に取り扱ってください。
 - ・すべての部品が、正しく取り付けできているか確認してください。
組み立て途中で本締めすると、組み立てできなくなる場合があります。
 - ・組み立て中に異常を感じたら、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。
- 組み立て前に、部品の不足、サビ、損傷、破損などがないか、よく確認してください。

①本体  数量:1	②シリンダーアッシー  数量:1	③ロックバー  数量:1	④フットペダル  数量:1
⑤ハンドル  数量:1	⑥ハンドルロックピン  数量:1	⑦M8×30mmボルト  数量:2	⑧スプリングワッシャー  数量:2
⑨ワッシャー  数量:2	⑩M8ナット  数量:1	⑪スプリングワッシャー  数量:2	⑫M8×12mmボルト  数量:2

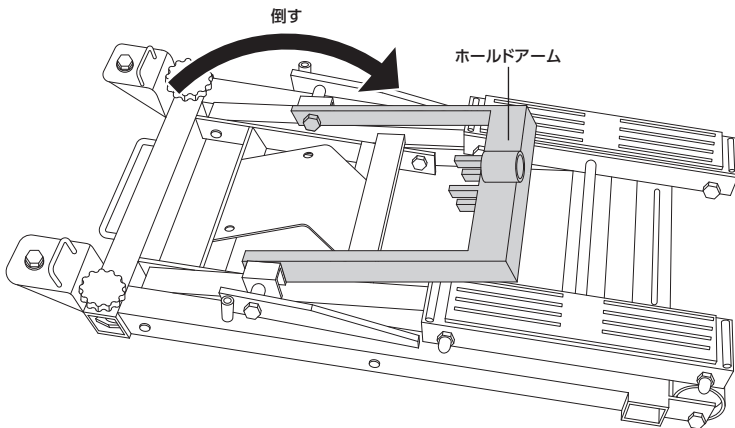
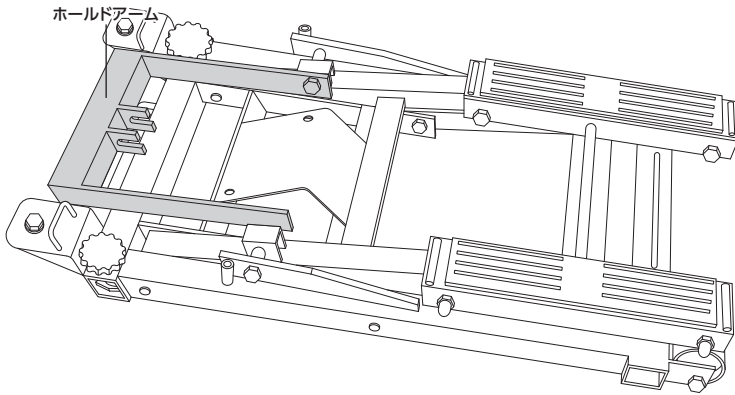
- ・製品改良のため、形状などは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

9.組み立て手順

組み立て

STEP1

ホールドアームを倒します。

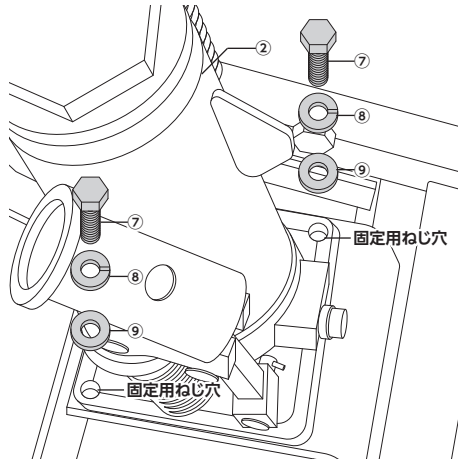


9.組み立て手順

組み立て

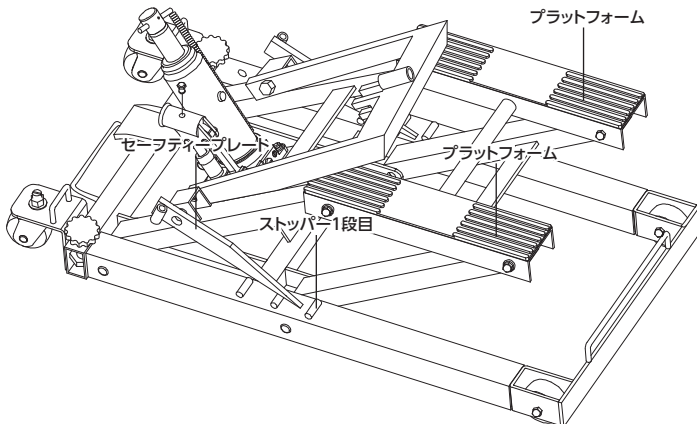
STEP2

- ②シリンダーアッシーの固定用ねじ穴(2箇所)に位置を合わせます。
- ⑦M8×30ボルト、⑧スプリングワッシャー、⑨ワッシャーを各2個使用し、固定します。



STEP3

- セーフティプレートがストッパーの1段目に掛かる位置までプラットフォームを持ち上げます。

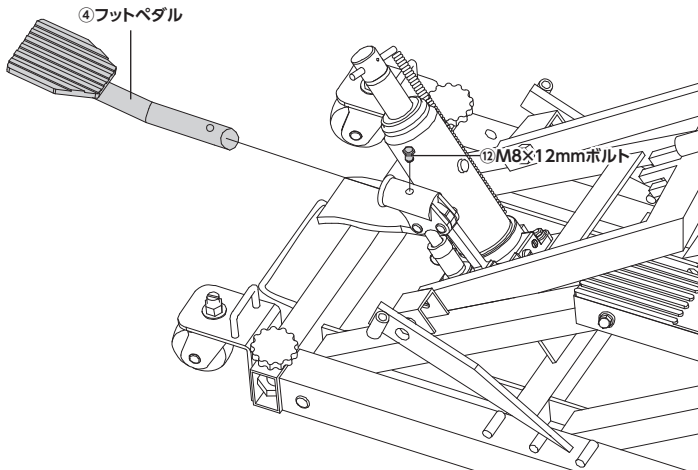


9.組み立て手順

組み立て

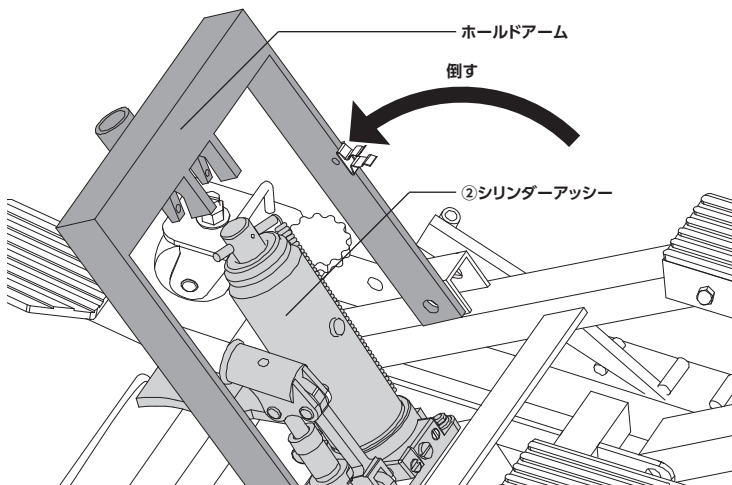
STEP4

⑫M8×12ボルトを使用し、④フットペダルを取り付けます。



STEP5

ホールドアームを倒しシリンダーアッシーと位置を合わせます。

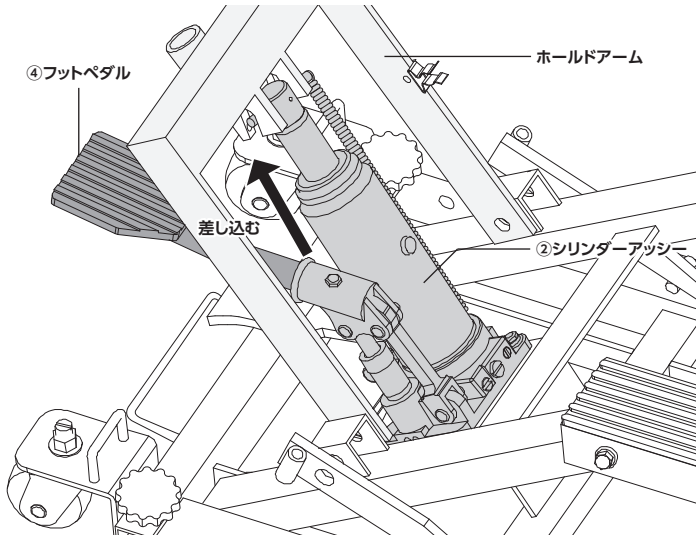


9.組み立て手順

組み立て

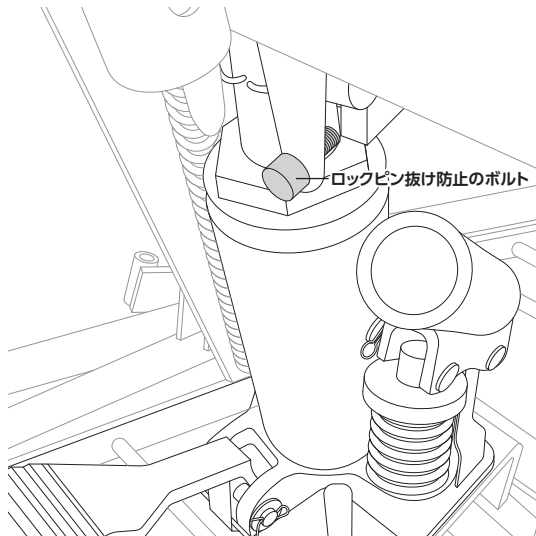
STEP6

④フットペダルをポンピングし、②シリンダーアッシーを差し込みます。



STEP7

ロックピン抜け防止のボルトを最後まで締め込みます。

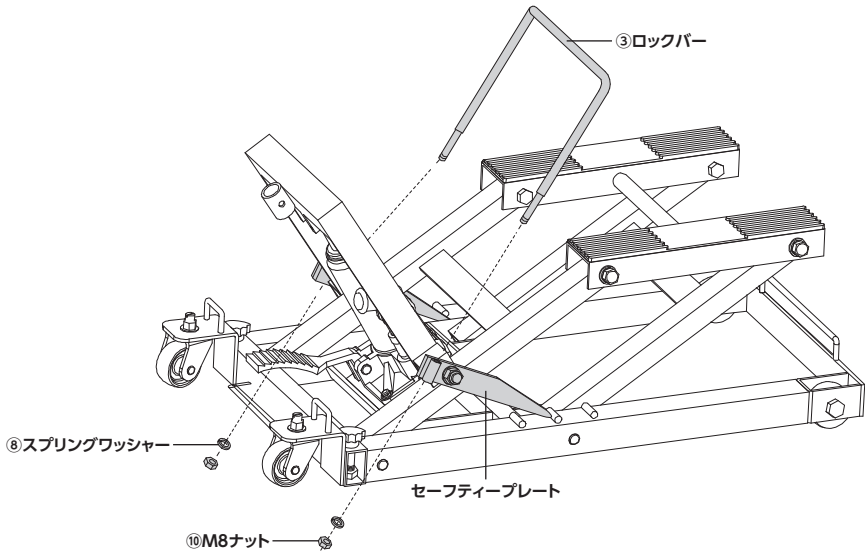


9.組み立て手順

組み立て

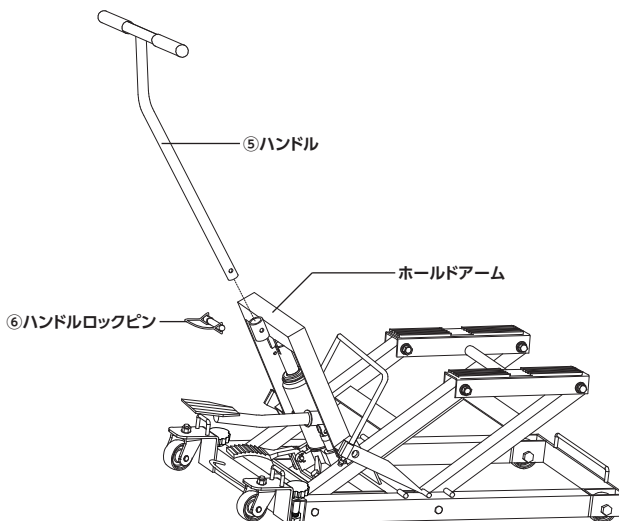
STEP8

⑩M8ナット、⑧スプリングワッシャーを各2個使用し、③ロックバーを取り付けます。



STEP9

⑤ハンドルをハンドルプラットフォームに差し込み、⑥ハンドルロックピンを貫通させて固定します。



10.使用前準備

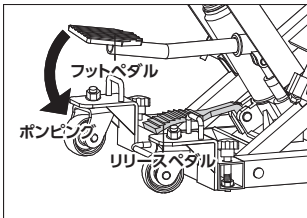
エア抜き

⚠注意



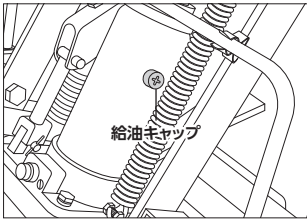
- 運搬中にエアが混入しますので、初回使用時には、必ずエア抜きを行ってください。
 - ・エア抜きを行っても作動不良が生じる場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで、お問い合わせください。

- ・ シリンダーの油路にエアが混入すると、アームが上昇しないなど、作動不良が生じます。エア抜きは、油路に混入したエアを排出するための重要な作業です。
 - ※無負荷状態で、エア抜き作業を行ってください。
 - ※油圧シリンダーが垂直の状態では給油キャップを外すと、オイルが漏れる恐れがあります。



[操作手順]

- ①リリースペダルを踏んだ状態で、フットペダルを10回程度ポンピングし油圧経路の混入物を除去します。



- ②ポンピング後、給油キャップ側を上のように本体を傾けます。そして、給油キャップを外し油圧シリンダー内のエアを抜きます。その後、給油キャップを取り付け元の状態に戻します。

- ※使用前に、一度正常に油圧が掛るか確認してください。油圧の掛りが不十分な場合は、再度エア抜き作業を行います。

11.使用方法

車両のジャッキアップ

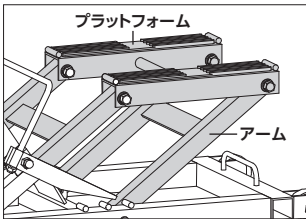
⚠ 危険



注意

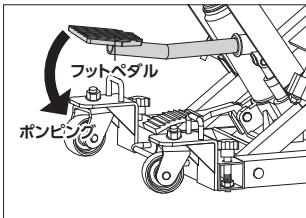
- アスファルトや柔らかく軟弱な地面、凹凸のある地面、傾斜のある地面などで使用しないでください。
- ・ ジャッキが倒れるまたはジャッキが沈み込む恐れがあり、車両が落下し、傷害や重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。

・ジャッキアップする前に、車両のジャッキポイントおよびジャッキの状態を確認してください。



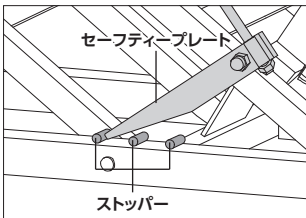
【操作手順】

① 車両下にジャッキを挿入し、車両フレーム下部に均等にプラットフォームが当たるまでアームを上げ、設置します。



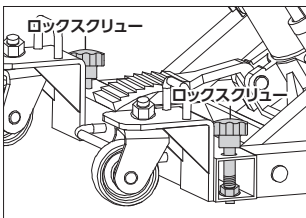
② フットペダルをゆっくり踏み込み、車両を3段階あるロック固定位置の必要高さまで持ち上げます。

※両手で車両をしっかり押さえながら持ち上げてください。



③ 必要な高さまで持ち上げたら、セーフティープレートとストッパーでロックします。

④ タイダウンベルト(別売)を使用し、ジャッキ本体と車両を固定します。



⑤ ロックスクリューを締め込み、ジャッキを安定させてください。

11.使用方法

車両のジャッキダウン

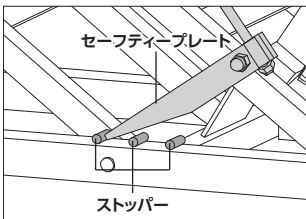
⚠ 危険



注意

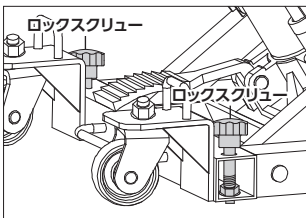
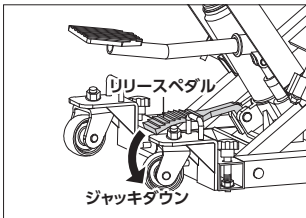
- ジャッキダウンは、ストッパーを解除し、リリースペダルを慎重に踏み込んでください。
 - ・急な操作や慎重さに欠ける操作は、車両が落下する恐れがあり、傷害や重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。
- ジャッキダウンするとき、絶対に手や足、頭、身体を、車両の下やアームの下に入れないでください。
 - ・押し潰され、傷害や重傷、死亡など、重大な事故の原因となります。

・ジャッキダウンする前に、車両のジャッキポイントおよびジャッキの状態を確認してください。



【操作手順】



- ①ロックを解除し、リリースペダルを慎重に踏み込みます。
 - ※両手で車両をしっかり押さえてください。
- ②ジャッキ本体と車両を固定しているタイダウンベルトを取り外します。
 - ※タイダウンベルトを取り外す際は、ゆっくり慎重に取り外してください。急激に取り外すと車両が転倒する恐れがあります。



- ③ロックスクリューを緩めてください。
- ④車両下からジャッキを抜き取ってください。

12.メンテナンス

定期点検



 警告	
 注意	<ul style="list-style-type: none">■ジャッキアップした状態で、点検しないでください。<ul style="list-style-type: none">・ ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。■異常、不具合、損傷がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまでお問い合わせください。<ul style="list-style-type: none">・ 異常、不具合、損傷がある状態での使用は、ケガや事故の原因となります。

・故障と事故を未然に防ぎ、安全に使用するため、次の点検を定期的を実施してください。

[点検項目]

- ①油圧シリンダーよりオイルが漏れていないか点検
- ②フロントローラー、リアキャストに損傷、破損がないか点検
- ③アームの作動に問題がないか点検
- ④ハンドル、ハンドルソケットに損傷、破損がないか点検
- ⑤プラットフォームに損傷、破損がないか点検
- ⑥各部の増し締め
- ⑦可動部、回転部に潤滑剤を注油またはグリスを塗布

清掃

 警告	
 注意	<ul style="list-style-type: none">■ジャッキアップした状態で、清掃しないでください。<ul style="list-style-type: none">・ ジャッキの損傷、破損、車両の落下など、ケガや事故の原因となります。

- ・ 使用後や保管のときは、本体をきれいに清掃してください。
- ・ 本体の汚れは、水気を含んだ布を硬く絞って拭き取ってください。
- ・ 汚れが落ちないときは、中性洗剤を含ませた布を硬く絞って拭き取るか、機械用のクリーナーで洗淨してください。
- ・ 水洗いはしないでください。
- ・ 清掃後は、可動部や回転部に潤滑剤を注油またはグリスを塗布してください。

12.メンテナンス

オイルの補充、交換

⚠注意



注意

- オイル補充、交換は、通気がよく換気ができる場所で、火気より離れた場所で行ってください。
 - ・ ジャッキオイルは石油系の物質であるため、引火する恐れがあります。
- オイルが適切な量ではない、また劣化していると作動不良の原因となります。
 - ・ 適切な量のオイルの補充またはオイルの交換を行ってください。
- 必ず、推奨された作動油（ジャッキオイル）を使用してください。
 - ・ 指定外の作動油（ジャッキオイル）を使用すると、作動不良の原因となります。

- ・ 長期間使用しないときでも、定期的にジャッキの作動状態を確認し、状態によってオイルの補充または交換を行ってください。
- ・ リフトアームが途中までしか上がらないときは、オイルが不足しているので、補充を行ってください。
- ・ 補充、交換ともに、オイル給油後はエア抜きを行い、1回のエア抜きで正常に作動しない場合は、数回エア抜きを行ってください。それでも、正常に作動しない場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

推奨作動油： ジャッキオイル ISO VG32

オイル交換目安： 約1年

- ①ジャッキを固く水平な場所に置きます。
- ②リリースペダルを踏み込みプラットフォームを最低位にします。
- ④給油キャップを取り外します。
 - ・ 給油キャップはプラスドライバーで取り外します。
 - ・ オイル量を確認し、オイルが少ない場合は、給油口よりオイルを補充します。
 - ※油圧シリンダーが垂直の状態では給油キャップを外すと、オイルが漏れる恐れがあります。
- ⑤交換の場合は、オイル受けを準備し給油口を下に向け、オイル受けにオイルを排出します。
- ⑥規定のオイル量約170mLを、給油口より給油します。
- ⑦給油キャップを取り外した場合、オイル補充、交換問わず、必ずエア抜きを行います。
 - ・ エア抜き後は、作動状態を確認し、安全に使用できることを確認してください。



13.トラブルシューティング

- 解決方法を試しても症状が改善されない、また下記以外の症状が発生したときは、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

症状	原因	対策
油圧が掛からない	バルブ密着部の汚れ	<p>② 無負荷状態で、アームを手動で最上位まで押し上げます。</p> <p>② リリースペダルを踏み、アームを下げます。</p> <p>③ 給油キャップ側を上にするためジャッキ本体を傾け、給油キャップを外します。給油キャップ側を上にししないと、オイルが漏れる恐れがあります。終了後は、給油キャップを取り付けてください。</p> <p>※上記手順で直らない場合は油圧シリンダーのオーバーホールが必要です。</p>
	エアの噛み込み	<p>エア抜き作業をしてください。</p> <p>※「エア抜き」参照</p>
	セーフティーオーバーロードバルブを回してしまった	<p>お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。</p>
下がりきらない 上がりきらない	エアの噛み込み	<p>エア抜き作業をしてください。</p> <p>※「エア抜き」参照</p>
	ジャッキオイル量が適切ではない	<p>ジャッキオイルの量をチェックし、適切な量にしてください。</p>

14.保管

保管条件

- 次の保管条件に従い、正しく保管してください。
 - ・ リリースバルブを最後まで締め込み、1回転緩めた状態にしてください。
 - ・ リフトアームを最低位にしてください。
 - ・ ハンドルを取り外してください。
 - ・ 損傷や破損がある場合は、保管しないでください。
 - ・ 子供や幼児を近づけないでください。

保管場所

- 次の場所には、保管しないでください。
 - ・ 高温、多湿、結露する場所
 - ・ 塵やホコリがあり、清掃されていない場所
 - ・ 車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所やその付近
 - ・ 施錠のできない場所

故障について

- 故障と思われる場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

15.廃棄について

- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法に従って、廃棄してください。
- 指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

16.個人情報の取り扱い

- ご提示いただいたご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のためのみに利用させていただきます。
- 個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き第三者に開示、提供することはありません。

17.製品保証規定

- 保証期間内(購入後180日)に、正常な使用状態で故障が発生した場合に、当社の責任において無償で修理、交換することを約束するものです。保証は、購入レシートまたは納品書、および製品保証書をお買い求めの販売店へ提示してください。

- (1) 製品の保証期間は、購入後180日です。
- (2) 正常な使用状態で故障した場合は、当社の責任において無償で修理、交換します。
- (3) 本保証は当該製品単体の保証を意味します。製品の故障および損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
- (4) 本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。
- (5) 保証の可否は当社が判定します。
- (6) 購入日の確認ができない場合は、有償修理として受け付けます。
- (7) 製品保証は当社および正規販売店で販売した商品のみ有効です。
- (8) 二次的に発生する損失の補償、および次に該当する場合は保証対象には含まれません。

- ・使用上の誤り、保守点検、保管などの義務を怠ったために発生した故障および損傷
- ・製品の作動機構に悪影響をおよぼす変更(改造)を加え、それが原因で発生した故障および損傷
- ・消耗品が損傷し、取り替えるを要する場合
- ・地震、火災、風害その他天災地変など、外部に要因がある故障および損傷
- ・当社および正規販売店発行の購入レシートまたは納品書、および製品保証書の提示がない場合
- ・取り扱い店以外での修理による故障、修理後の使用に於ける故障
- ・購入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障および損傷

18.修理規定

- 製品保証規定に該当しない場合は、有償修理となり、次の修理規定が適用されます。
- (1) 製品保証規定に該当しない修理は、すべて有償修理となります。
 - (2) 当社以外で、分解、修理、改造、調整などが施されている製品は、修理対象外となります。
 - (3) 修理は、当社および正規販売店で販売した製品に限ります。
 - (4) 修理期間中に、お客様側で生じた傷害や損害に関しては、当社では一切の保証並びに責務を負いかねます。
 - (5) 修理期間中の、代替品の貸し出しはいたしません。
 - (6) 当社で修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合があります。
 - (7) 修理完了後、同一現象で同一箇所の原因により再修理が必要と当社が認めた場合は修理完了日より90日以内にて無償で再修理を行います。

19.お問い合わせ先

カスタマーサービス

故障と思われるときや商品についての問い合わせは、カスタマーサービスまでご連絡ください。

048-501-7873

[受付時間] 平日9:00~18:00

[ホームページ] <https://www.astro-p.co.jp>

販売元

株式会社 ワールドツール

〒369-1106 埼玉県深谷市白草台2909-50

※住所、電話番号、受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※上記電話番号が利用できない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

(2023年12月)

